

南箕輪村 療育施設 たけのこ園 支援プログラム <sup>令和7年1月10日 作成</sup>

営業日:月曜日~金曜日

(祝日は除く) 南箕輪村

M

営業時間:8時30分~16時30分

送迎:あり



# 理念

すべてのこどもについてその年齢や発達の程度に応じて、その意 見が尊重され、こどもの今とこれからにとって最も良いことが優 先されるようにしていきます。



## 支援方針

- ・様々な活動の中で成功体験を積んでいく。・遊びの中で人と一緒にやって楽しい経験を重ねていく。
- ・保護者と共にそのこどもらしさを認め、生活のしやすさにつなげていく。
- ※言語聴覚士、臨床心理士による個別訓練、相談で専門的な視点からの支援もしています。





## 健康・生活

・生活リスムの形成や基本的生活スキル(食事、 着脱、排泄等)を身につけていくための方法を考 えていきます。タイムタイマーやパーテーション 等を使用して時間ややるべきことがわかりやすい ようにして生活の環境への配慮をしていきます。



### 運動・感覚

- ・サーキット(トランポリン、スイング等)、体幹トレーニング、バランスボール等の全身を動かす活動によって、姿勢と運動、動作の基本的技能の向上に繋げていきます。必要に応じて補助的手段(椅子に着席時の滑り止め等)を活用していきます。
- ・感覚の特性(感覚の過敏・鈍麻への対応・感覚の理解・環境調整感覚の特性等)に配慮し、様々な遊び(体操、リトミック、楽器、シーツ遊び、ボールマール、マランコ)を通して、保有する感覚を活用していくことで全身の感覚の成長を支援していきます。感覚の成長は行動や気持ちのコントロールに役立ちます。



## 認知・行動

- ・感覚の活用や認知機能の発達(パズル、知育玩具、五感やバランスを使った遊び
- 等)、知覚から行動への認知過程の発達(粘土、水遊び、楽器、ビジョントレーニング) を促していきます。数量、大小、色等を使った活動(マッチング、大小仲間分け、色形 を使う遊び)により概念形成を図っていきます。
- ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防及び適切行動への対応の支援をしていきます。

## 官語・コミュニケーション

- ・言語の活用と形成、言語に特性のある子 どもへの配慮をしていきます。
- ・非言語コミュニケーション(指差し、身振 り、サイン、絵カード等)の活用をしていく
- ことで、コミュニケーションの基礎的能力 を身につけられるように促していきます。



## 人間関係·社会性

- ・アタッチメントの形成(ふれあい遊び等)を図り、模倣行動への支援を行
- い、人への関心を広げていけるようにします。
- ・感覚運動遊びからごっこ遊びへの発展を促し、一人遊びから協同遊びに
- 発展していけるように支援をして社会的スキル(他者と関わる力)や集団
- 活動への参加につながるようにしていきます。

## 家族支援

- ・こどもの発達状況、特性の理解や子育ての 困りごとへの相談援助
- ・保護者同士の交流機会提供
- ・きょうだいへの相談援助

### 移行支援

- ・保育園等への移行
- ・進路先や移行先の選択への相談援助や情報提供
- ・保育所との情報共有、見学、交流

#### 地域支援・地域連携

・各関係機関との情報連携や調整

### 職員の質の向上

- ・専門職による支援内容等の助言、専門研修、
- 課題別研修への派遣

#### 主な行事等

- ・季節の行事
- ・乗馬体験